食品・飼料・環境検査キット ＜きっとセーフ＞ シリーズ

遺伝子組換え検査 Trait コーン シリーズ

ラテラルフロー法による遺伝子組換えコーンの定性スクリーニング検査

ラテラルフロー（イムノクロマト）法試験紙タイプのキットで、遺伝子組換えコーンの混入を約 10 分で Yes/No 判定することができます。遺伝子組換により発現する特定のタンパクを、抗原抗体反応を利用して測定します。
ラテラルフロー法のメンブランストリップには、目的タンパクに対する抗体がライン状に塗布されています。試料を破砕均一化し、水を加えて抽出。試験紙を浸して 5～10 分待つと、陽性の場合には、テストラインが赤く着色し、簡単に判定できます。
試料中に一粒以上あるかないかの定性テストですが、一定粒数試料を複数回テストすることで、統計学的な解釈により、例えば「800 粒テストが 3 度とも陰性の場合、99％の確からしさで、GM 混入率が 0.2%未満である」といった推計利用法もあります。

これらの製品は、Strategic Diagnostics Inc.社が遺伝子組換え作物のメーカーと提携して開発したもので、事実上の世界標準キットといえます。**特に、スターリンクコーン用の＜Trait＞コーンバルクテスト Bt9 は米国農務省 USDA が公式検査法として承認、国内でも厚生労働省指定スクリーニング検査法として通知されています。**

国際販売元：Romer Labs 製造：Strategic Diagnositcs Inc.社

目的・用途	***ナタネ、アルファルファの種子バルクテストは別のアプリケーションです。** **種子一粒/葉１枚の検査には Trait Leef/Seed シリーズがあります。各 100 本 80,000 円** **<Trait>Leaf/Seed テスト RUR （1421M）（大豆、ナタネも可、コーンは NK603 のみ）** **対象タンパク：CP4EPSPS** **<Trait>Leaf/Seed テスト LL （1430M）（ナタネも可）** **対象タンパク：PAT/BAR** **<Trait>Leaf/Seed テスト Bt1 （1431M）** **<Trait>Leaf/Seed テスト Cry3Bb （1433M）**

本品のラベルは販売元商標と製造元商標が記されています。

アヅマックス株式会社 http://www.azmax.co.jp/ E-mail:sales@azmax.co.jp
東京営業所 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 1-10-7 Tel 03-5543-1630 Fax 03-5543-0312